

事業番号	05 03 06	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産科医等確保事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり	7-2 子育て先進県の実現	2 産科・小児科医療の提供体制の整備			
		3 医療従事者の養成・確保					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-2 若者のライフデザインの希望実現 4-5 信州創生を担う人材の確保・育成			実施期間	H20 ~	
	施策展開	1 - (1)結婚出産子育てへの支援 イ 出産・子育ての安心向上					

1 事業の概要

目指す姿	・産科医等に対する手当の支給の支援や、県民全体で分娩を支える機運を高める取組等の実施により、産科医等や産科医療機関の確保を図る。						
現状（予算編成時）	○県内における分娩取扱医療機関数の減少（H13:68箇所⇒H26:45箇所） ○近年、産科医は増加しているものの依然として不足感が強く、引き続き産科医を確保する必要がある。 （長野県の産科医師数 H20:168名⇒H24:191名） ○NICU（新生児集中治療管理室）に入る新生児を担当する医師は、日々過酷な勤務状況にあり、その処遇改善が求められている。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 ・一部事業について、国庫補助金や地域医療介護総合確保基金を活用し実施することが効果的である。 ・産科医療機関確保事業補助金交付要綱、長野県地域医療介護総合確保基金事業（医療分野）補助金交付要綱					
	県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ○県内分娩取扱施設数45箇所（県内の現状施設数の確保を想定し設定）						
	② 事業内容（単位：千円）						
	項目	実施方法	H28事業実績		H28 (当初) (決算)	H29 (当初)	
	産科医等育成支援事業	補助金	産科医を志す後期研修医に対する研修医手当等の支給を支援		400	0	0
	産科医等確保支援事業	補助金	分娩を取り扱う産科医等に対する手当の支給を支援		52,801	38,909	48,830
	新生児医療担当医確保支援事業	補助金	出生後NICUに入る新生児を担当する医師に対する手当の支給を支援		400	400	0
	産科医療機関確保事業	補助金	分娩を取扱う医療機関が限られている地域の医療機関へ産科医療従事者の人件費等を補助		22,810	22,810	22,810
	産科医療啓発事業	直接等	県民全体で分娩を支える機運を醸成する取組を実施		1,852	956	0
	ドクタースカウト事業	委託	県内への医師の移住促進のため、県外医師に県内の医療情報や生活情報の発信等を実施 委託先：エムスリーキャリア(株)		2,500	2,484	1,934
	合計				80,763	65,559	73,574

事業コスト	区 分(単位: 千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27 末	H28			H29 目標
		当初予算	78,616	80,763	73,574				目標	成果	達成状況	
		補正予算				県内分娩取扱施設数	45	45	45	41	未達成	-
		合計 (A)	78,616	80,763	73,574							
	Aの 財源	一般財源	11,405	15,757	13,339							
		県 債										
		国庫支出金	11,405	11,405	11,405							
		その他	55,806	53,601	48,830							
	決 算 額 (B)		61,535	65,559								
	概 算 人件費	職員数(人)	0.45	0.70	0.70							
概算人件費 (C)		3,724	5,540	5,540								
概算事業費 (B(A)+C)		65,259	71,099	79,114								

目標に対する成果の状況	産科医の不足等による県内の分娩取扱施設の分娩休止により、目標件数に満たなかったが、当補助事業の実施により、産科医及び産科医療機関の確保の下支えとなっている。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、産科医の確保・定着及び産科医療機関の維持を図っていく。
--------------------	---